

- 和田会長挨拶、瀬尾支所長挨拶の後、和田会長による議事進行。
- 事務局から、北村地域審議会のこれまでの取組み経過について説明がありました。
 - ・平成22年7月26日(月) 第1回 北村地域審議会開催。
委嘱状交付、役員選任。
諮問の「岩見沢市過疎地域自立促進計画(素案)」を受理。
諮問内容の概要説明を受ける。
 - ・平成22年8月10日(火) 第2回 北村地域審議会開催。
「岩見沢市過疎地域自立促進市町村計画(素案)」について審議し適当であると議決する。付帯意見・要望を集約する。
 - ・平成22年9月9日(木) 和田会長と石尾副会長が市長に審議結を報告し答申書(意見・要望書含む)を提出する。
- その際、市長より意見・要望書について、地域の皆さんで十分相談して方向性を決めるよう話がありました。
- 平成22年11月9日(火)第3回北村地域審議会を開催。
議題の地域医療について、北村支所保健福祉課長からこれまでの経過説明を受けました。
- 各委員からは、北村をどのような集落にするのか、病院・学校・郵便局・警察等が無ければならないと思う。色々なものが在るからここで暮らそうと考える。病院が赤字、黒字の問題でなく、この地域を一つの集落として、生活の場として成り立つようにしてもらいたい。病院の経営だけを考えるのではなく、ここを生活の場として考えてもらいたい。この地域で何とか医療行為が出来る様に考えて欲しい。等の意見が出されました。
- 北村地域審議会としては、北村の地域事情及び色々な社会状況から、難しい面は理解するが、何とか病院を再度開院して欲しいとの意見が大多数であり、市も開院に向け努力して欲しい。との意見をとりまとめました。
- また、岩見沢市町会連合会の地区組織である北村地区町会連絡協議会の活動内容及び北村公民館組織について今後の取組みが協議されました。